



① 区画整理が行われる松山・久茂地地区
② 1948年頃の牧志公設市場
③ 国際通りの名前の由来となった「アーニーパイル国際劇場」

大那覇市誕生II

那覇の誕生祭

～浮島から那覇へ～

那覇市制施行90周年・パレットくもじ開業20周年記念展

10・10空襲、その後の地上戦により瓦礫の街と化した那覇。那覇港を中心に発展していった那覇の街は、那覇軍港(米軍施設)に近接するため、一般住民の立ち入り・居住は認められませんでした。住民の那覇への帰市要求に対し米軍は、生活物資製造の必要性から、那覇郊外に位置した壺屋・牧志への入居を許可しました。1945年11月10日陶器製造を目的とした先遣隊103名が壺屋に入り、続く15日には家屋設置と瓦製造のための設営隊136名が牧志現三越周辺に入りました。戦後の那覇復興の始まりです。

人々が集まるようになると、そこには娯楽が求められ、商活動が行われるようになり、アーニーパイル国際劇場などがオープンし、闇市をなくすために公設市場が開設されました。壺屋・牧志周辺は、新県道(1934年開通 現国際通り)を中心に映画館、銀行・商店などが軒を並べ、にわかには商業地域へと姿容を遂げました。

これらに平行して、戦後の都市計画も進められました。那覇市では首都としての規模を持つため、首里市・真和志村・小禄村との合併が叫ばれること

【お問い合わせ】
那覇市歴史博物館
(パレットくもじ)
4階
☎869-1106

壺屋焼物博物館

開館時間10時～18時
(入館は17時半まで)
月曜休館
☎862-3761 ㊟862-3762

学芸員と展示を見よう～常設展ギャラリートーク～

常設展示の内容について、学芸員が展示会場で解説します。
☎7月17日(日)午後4時から1時間程度 ㊟観覧料(一般:315円)
市内の小・中・高生は無料 ㊟不要。当日博物館1階受付前に集合

つばやをみ展・さわっ展

焼物に触れたりクイズを解いたりしながら、楽しく学べる体験型の展示会です。
☎7月12日(火)～8月31日(水) ㊟無料 ㊟3階企画展示室

※資料整理のため7月1日は休館します。
※毎週月曜日は休館。ただし7月18日(月)は開館します。

NTT docomo

ムーバ movaサービスは、2012年3月31日をもって終了させていただきます。

ムーバ movaサービス終了まで残り9ヶ月となりました。
FOMAへの早めのお取替えをお願いいたします!

長らくのご愛顧に感謝し、mova→FOMAへ **特別価格**でお取替えいたします!

ありがとう mova! 2011.4.1▶2011.9.30

特別価格でおとりかえキャンペーン

※キャンペーン対象機種など詳しくは、お近くのドコモのお店へお問い合わせください。

movaとFOMAの見分け方!!

ムーバ mova	フォーマ FOMA
充電器差込口に丸い部分が2つある	充電器差込口に丸い部分が1つある
FOMAへのお取替えをお願いいたします。	引き続きご利用いただけます。

聞かせて! FOMAの電波状況

ご希望のお客さまには、担当者からの連絡後 **原則48時間以内**に訪問・調査を実施します。(無料)

※movaからFOMAへの変更、FOMA新規ご契約を検討中のお客さまの電波調査も実施します。
※訪問は平日10:00～17:00となります。(年末年始は除く)
※離島や山間部など、一部の地域や受付状況によっては、訪問までに48時間を超える場合があります。

くわしくはお近くのドコモのお店へ

人と人が支えあうまちづくり

～那覇市協働大使活動支援センター開所～

5月21日(土)、那覇市協働大使活動支援センターが開所し、牧志・平和通りの同センター前で開所式が行われました。市が推進する市民協働社会に向けた活動拠点となるこの施設は、会議室や談話コーナーを備え、協働による取り組みのさらなる展開を支援します。

また同センターを平和通りに設置することで、市民協働に関わる多様な個人・団体が平和通りに集まり、まちづくりの拠点となることにより、中心市街地の活性化を図ります。

環境共生都市を目指して

～ごみゼロの日イベント～

ごみゼロの日の5月30日、ごみ減量の推進を図ることを目的に那覇市ぶんかテンプス館で「ごみゼロの日イベント」が開催しました。

イベントでは、環境共生都市を目指す「ごみゼロ宣言」やパネルディスカッションが行われ、ごみ問題に対する考えや取り組みについて意見交換をしました。

その後クリーンアップ大作戦が行われ、国際通りの清掃やごみ減量と呼び掛けるチラシを配布しました。

水道水おいしいさー

～第53回水道週間 in サンエー那覇メインプレイス～

6月4日、5日の2日間、「第53回水道週間 in サンエー那覇メインプレイス」が行われました。会場では、市販されている水と水道水の味を比べる「利き水コーナー」や、「水道水PRビデオ」が流され、市民に水の大切さ、節水などを呼びかけました。

利き水を体験した泊小学校1年生の油田めい(あぶらだ めい)さんは「みんな味が違って、利き水難しかった。水道水が一番おいしかった」と笑顔で話しました。

広場があって、ジョートーよ～!

～久茂地児童館移転・開館式～

6月1日(水)、久茂地児童館移転・開館式がにぎわい広場(移転先)で行われ、児童館関係者や地域のみなさんで開館を祝いました。

児童館をサポートする久茂地母親クラブの高良直子代表は「子どもたちが外で遊べる良い環境になりました。また、まちぐるいを散策しながら、地域のおじいちゃん、おばあちゃんとの交流も楽しみ。この場所でき体験できないことがある」と移転先の感想を話しました。